

17:00 講演Ⅱ

「地域連携クリティカルパスにおける転院時アウトカムの重要性～青森市大腿骨頸部骨折のデータより～」
青森県立中央病院整形外科部長 伊藤淳二

17:20 講演Ⅲ

「医療福祉連携士とクリティカルパスの関わり」
筑波大学大学院人間総合科学研究科
ヒューマン・ケア科学専攻教授 大久保 一郎

17:40 第1日目 日程終了(予定)

第2日目 10月27日(日)

8:50 集合

9:00 講演Ⅳ

「DPC時代のクリティカルパスの見直し」
国立病院機構熊本医療センター統括診療部長 清川哲志

9:30 グループワークⅡ：クリティカルパスの見直し

12:00 昼食

13:00 グループワーク発表・討議

14:00 講演Ⅳ

「我が国におけるクリティカルパスの歴史」
国際医療福祉大学大学院医療経営管理学分野教授
武藤正樹

14:30 閉会

<募集要項>

- 対象 象 医師、看護師他コメディカルスタッフ
(できるだけ、医師とコメディカルスタッフのペアでご参加ください)
- 会 費 12,000円(但し、非学会員 20,000円)
- 定 員 80名(定員を満了し次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込み下さい)
- 受付期間 2013年8月15日(木)～2013年9月30日(月)
- 問合せ先 日本医療マネジメント学会事務局

支部学術集会開催案内

—第12回九州・山口連合大会—

会長 関門医療センター病院長 佐柳 進

- ・テーマ 持続発展する医療の未来に
～超高齢社会への医療対応～
- ・日 時 2013年10月11日(金)9:00～17:00(第1日目)
12日(土)9:00～16:30(第2日目)
- ・会 場 下関市生涯学習プラザ(山口県下関市細江町3-1-1)
海峡メッセ下関(山口県下関市豊前田町3-3-1)
- ・プログラム
超高齢社会を迎え激動不可避なわが国の社会保障制度と社会変革、なかでも医療変革について取り上げます。不

透明な未来社会を国民本位の立場から考える場にしたい
と思います。

今大会が、関門海峡を渡った初めての連合大会になります。会場は、古より交通の要衝で、数々の歴史の転換点となってきた所です。九州各県はじめ、中四国各県からも、多数ご参加いただきますようご案内いたします。

・招待講演

「『西海一狂生』の維新史
～先駆する吉田松陰とその門下」
直木賞作家 古川 薫

・特別講演

「超高齢社会が求める医療ビジョン(仮)」
厚生労働省保険局医療課長 宇都宮 啓

・メインシンポジウム

「超高齢社会の医療サービス～必要な人、技、財、律～」
座長&演者：日医大 長谷川 敏彦/日本看護協会 坂本すが
演者：愛媛大 櫃本真幸
コメント：厚生労働省 宇都宮 啓

・シンポジウム1

「超高齢社会の多様な生き方・死に方
～在宅医療ノススメ～」
座長：前九州大 信友浩一/九州大 川本 利恵子

・シンポジウム2

「こだわりの病院経営
～国民に支持される病院経営とは？～」
座長：東邦大 長谷川 友紀/済生会山口総合病院 湧田幸雄

・教育講演1

「患者のヘルスリテラシーを高める医療活動」
聖学院大 郡司篤晃

・教育講演2

「クリティカルパス、過去、現在、未来」
国際医療福祉大 武藤正樹

・教育講演3

「リハビリテーション最前線のたいなる可能性」
鹿児島大 川平和美

・教育セミナー1

「DPC時代のクリティカルパスの見直し」
朝日野総合病院 野村一俊

・教育セミナー2

「医療安全管理の動向」
長崎川棚医療センター 宮下光世

・教育セミナー3

「社会保障と税の一体改革における医療経営マネジメント」
山口大 羽生正宗